五所川原市広報

発行所　五所川原市役所
電話28～128～321
発行兼編集人　五所川原市役所総務課・広報係
印刷所　五所川原市印刷所　泉印刷所

市の人口動態
（7月末日現在：住民登録ニヨル）

人口	38,075	世帯	6,753
出生	71	転入	163
死亡	63	転出	187

税金を楽に納める運動
納税貯蓄組合を作ろう
税金は日掛け月掛けで楽に

納税思想が今日のように普及されていない時代は、税金といえば注々にして、たとられ、無駄使いされるものだと云う誤つた考え方をもつて居つた人があつたようですが、現在では、納税は国民の義務であり、この税金がなければ、国家は勿論地方自治体はなりたゝないことは良く認識されて居りますが、いざ納税ということになれば、あんまり成績はかんばしくないようであります。

これは、各自の色々な経済事情もありましようが一般家庭では、納期のたびごとにきち〳〵と納めることはなか〳〵困難なことだと思われます。

これを最も楽くに納めるためには、納税貯蓄組合を結成して、日掛け、月掛けで納めるようにすれば納税者も市役所もおたがい助かると思います。

現在、市内で設立されている組合は左の通り三十二ありますがまだ〳〵たりません。

◎五所川原管内
一三町内、職域組合四
二部落
一部落
◎飯詰管内
◎三好管内
◎長橋管内
一〇部落
一部落
◎栄管内
組合総員
一、三一一人

未だ納税貯蓄組合を組織していない町内、部落が沢山ありますが、この町内、部落の方々は税金を楽に納めているかというと決してそうではないようです。

一回に税金を納めようとすると色々な困難がともないますから前にも申した通り、日掛け、月掛けの納税貯蓄組合に加入するか、結成して逐次納めるようにすれば滞納することもなく楽に完納ができます。

市役所では納税貯蓄組合に対して色々な恩典を与えて居りますから奮つて組合を組織して下さい。

一、納税貯蓄組合を作るには組合員拾名以上あればよいのです。

一、組合を作ると設立奨励費として一人に付金百円が交付されます。

一、組合員が組合をとうして納税した税額に対して百分の二を組合事務費として補助されます。

一、組合員には納期前に納入したときは発行令書一枚につき五円を報賞金として交付されます。

一、納期前に納入したときは別に百分の一を報賞金として交付されます。

一、組合員は日掛け、月掛けで積立しますから税金の納期に納められない場合延滞金を免除されることもあります。

市役所税務課では納税貯蓄組合設立の場合には何時でも御相談に参りますから御遠慮なく御連絡下さい。

飯詰で自作農貯蓄組合設立

最近、農家が経済的な原因で農地を手離すことが続出している状況なのでこれが防止策と営農維持資金の貯蓄及導入を目的に、飯詰第一農協理事長大久保新市氏等が発起人となり自作農貯蓄組合を去る十一日飯詰公民館に於て設立総会を開いた、組合員は一三〇名で今後の成果が期待されている。

市民の手軽な金融
公営質屋設置

昨今の金詰りで一般市民から要望されていた公益質屋（市営）設置について今春来市当局で計画を急いで居りましたが、資金其他の関係で延引、こんどこれ等の見通しがついたので、予算五六三万四千円で設置することになり目下立案を進めている。

予算の内訳は、敷地買収費五〇万円、建物建築費二六三万四千円、運転資金二〇〇万円、諸費五〇万円である。

公益質屋設置について、一日も早く開業してくれるよう御願いします」と語られ如何に金詰りが深刻であるかを物語つているので市当局も出来るだけ早く市民の要望にこたえるため諸準備を急いでいる。

一市民は「吾々のような貧乏人は僅か一千円か二千円のお金でいつも頭を悩まして居りますが、銀行などでは、てんでん相手にしてくれないし、変な金融機関では利子におはれる始末です吾達のような人達のために

五所川原市議會議員定數及選挙区

選挙区	議員数
旧五所川原地区	一一人
〃 栄地区	三人
〃 中川地区	三人
〃 三好地区	三人
〃 長橋地区	三人
〃 松島地区	三人
〃 飯詰地区	三人
〃 毘沙門地区	一人
計	三〇人

右は八月十日の市議会に於て決定された五所川原市議会議員各選挙区及び選挙すべき議員数で、来る九月十三日の市議会議員の改選はこの表の通り行なわれます。

尚、選挙の期日は市選挙管理委員会で九月十三日と決定されました。

選挙区	人口
旧五所川原地区	一三、五七八人
〃 栄地区	三、二八一人
〃 中川地区	三、四五九人
〃 三好地区	三、四二九人
〃 長橋地区	四、一六四人
〃 松島地区	四、四〇七人
〃 飯詰地区	三、八一六人
〃 毘沙門地区	一、一六七人
計	三七、三〇一人

三井建設で續工
水道工事に明るい見通し

昨年十二月着工した上水道拡張工事は（岩木川表流水利用）既定方針通り工事を進めて参りましたが、工事が進むにつれ地盤が悪く遂に工事を一時中止のやむなきに至り、これが対策について、先日、日本水道界の権威者東京都水道局、金町工事々務所長、浅野忠雄技師を招へい、実地調査を依頼、この調査にもとづいて建設省と協議の上設計の一部を変更、去る十日の臨時会議でこれを可決したので、いよ〳〵三井建設株式会社の手で突貫工事に着手し今年末までに完成の予定である。

尚、全工事の請負者側の三井建設株式会社々長花井頓三氏、青木土木課長、布施、宇津木水道部技師等が来五して工事現場を調査施工に万全の対策を講じた。

世帯更生運動
強調月間について
最近に於ける社会経済状勢の変動は、数多くの生活困窮者を出すに至つており現に生活保護法によつて保護をうけている五所川原市の現状は二、〇〇〇名、保護を受けていないが、これらの被保護者とスレスレの生活線上にある所謂ボーダーライン階層の人々と推計される、八、〇〇〇人と合はせ

補充選挙人名簿
調整について

来る九月十三日は市議会議員の一般選挙が行われますので、左の条項に該当する人を新たに「選挙人名簿」へ登載して投票権をあたえますから該当者は一人洩れなく市役所内「選挙管理委員会」へ印鑑持参の上お出下さい。

この補充選挙人名簿には、如何に左の条項に該当してあつても本人又は家族の者が市選挙管理委員会に申告にお出にならない場合は登載されないことになりますから、この点御承知の上お忘れなく申告にお出下さい。

尚、この選挙は私達市民にとりまして最も大事な選挙でありますから該当者は必ず申告して選挙権を取得し「よりよい議員さん」を選ぶようにいたしましよう。

記

一、昭和三十年八月二十五日迄に満二十才に達した人（昭和十年八月二十五日以前に生れた人）

一、昭和三十年八月二十五日迄に引續き當市に居住すること三ヶ月以上に達したもの

一、昭和二十九年九月十五日調整の基本選挙人名簿と昭和三十年二月八日、今年四月十日現在で調整した補充名簿に脱落している人名簿に記載されてあつても選挙の當日、當市に居住せず他の市町村に轉出したものは當市に選挙権はありませんからこの点も御承知下さい

五所川原市選挙管理委員會

毘沙門出張所

今春三月一日市に分村合併した毘沙門出張所の新庁舎はこのほど完成したのでこれが落成式は去る二日外崎市長初め関係者多数参列の上盛大に挙行された。

全所は現在まで毘沙門小学校の一部を借り執務を行つて居つたもの。

農家の皆さん

本年の集荷豫定數量と米價が米の生産者はこぞつて豫約を

（1）全国　青森　五所川原市　米　價　は

（一）玄米一等	俵当	二、三五〇万石以上である	
二等	四、〇二二円	五六万石以上である	
三等	三、九七七円		
（二）玄米一等	俵当	（三等中味）	二、九〇二円
二等	三、九〇二円		
三等	三、九〇二円		

（2）米　價　は

（三）包装代	俵当	（一俵当）	九〇円
複式俵	（一俵当）	七〇円	
叺	（一叺当）	八〇円	

（一俵の中味）

等級	別価格
四等	三、八二七円
三等	三、九〇二円

（二）今年も從來の早場奨勵金に代るものとして時期別格差をつけ早く豫約販売せる農家を優遇することになりました

時期別格差は（一俵について）三等基準中米
九月末日まで　四八〇〇円（価格）
十月末日まで　四、三八二円
十月末日まで　四、二四二円
平均　一、一五〇円　四、〇二二円（含まな
ク　四、〇二二円
ク　二、〇二〇円

◎豫約奨勵のために右の外に

（1）子約石当一二〇円の子約価格が？
（2）子約した数量につて石当り一四〇円程度農業所得から基礎控除をされる予定であります

◎前渡金の額もきまりました

一石当り二八、〇〇〇円以内であります
◎子約申込は八月三十日申込して無利子の前渡金をもらうようなるべく早く申込して下さい
◎詳細は市役所、農業委員会又は農業協同組合指定販売業者に問合せて下さい
昭和三十年七月　五所川原市米穀売渡推進協議会

盆踊の話

福士康堂

仏様を供養する盂蘭盆会は暑しお盆ともいつて、印度から支那を経て日本へ渡つて来た行事で、わが日本で始めて公式に之を行つたのは、四十五代聖武天皇天平宝字五年であるから、ザット千二百年前の事になつたのは、四十五代聖武天皇天平宝字五年であります。

お盆には先祖代々の仏様が揃いでお出になるといつて、此の珍客を歓迎するべく、特に精霊棚という棚を設け、いろ〳〵なお花やそなえ（牛）につけて川へ流してやるのであつたが、今は十六日の朝に流すようになつた。

ぼん中は親子兄弟、孫、曾孫、玄孫の果てまでも寄り集まり、仏様達が皆お出いれて供え、夕方には「オヂナ（鈴）オバナ（淡）足元の明りに、お茶こ呑むにご」ざれ（お出で）と申しながら、ゴザの前で踊つたものです。

お盆に入る前から、ゴザの上に棚コの前で踊つたものです。

仏様達は之を焚き、十三日から十六日迄四日間、一家一族皆和合して睦しくさま〳〵な御馳走をこしらえて歓待し、十六日の夕方には送火を焚き、いろ〳〵なお土産物をドッサリ馬コに運の葉を据えて、おいしい食べ物をおぼんに入れて供え、夕方には「オヂナ（鈴）オバナ（淡）足元の明りに、お茶こ呑むにご」ざれ（お出で）と申しながら、棚コの前で踊つたものです。

仏様達は之を焚き、十三日から十六日迄四日間、暮して居るなア」とたいそう喜んでお帰りになるそうである。

なお土産物をドッサリ馬コ、やべゴコ（牛）につけて川へ流してやるのであつたが、今は十六日の朝に流すようになつた。

ぼん中は親子兄弟、孫、曾孫、玄孫の果てまでも寄り集まり、仏様達が皆お出いれて供え、夕方には「オヂナ（鈴）オバナ（淡）足元の明りに、お茶こ呑むにご」ざれ（お出で）と申しながら、棚コの前で踊つたものです。

仏様達は之を焚き、十三日から十六日迄四日間、暮して居るなア」とたいそう喜んでお帰りになるそうである。

所が段々子供や孫、曾孫共は多くなり、とても仏前に於て踊る事が出来なくなりました。そこで村中合同で十文字に於て踊る事になつたが、そこでも狭くなると野原の広場で踊つたのである。それに踊る場所のない部落では自分の村だけで踊が小さくて面白くないという理由で是れも加わり、踊は益々大きくなる。

之を昔は踊と言わずに歌垣と言つた。歌垣とは沢山の踊り子が集り、人で輪の垣を造つて歌う所という義である。釈日本紀に「男女集つて唄を歌い結婚を契る所である」とある如く、年頃の男女青年を持つている親達や重なる親類の人も打ち揃つて見物に出かけ、歓や聲を逝む場所でもあつた。

わが津軽に於て始めてぼん踊を踊るようになつたのは、四代藩主信政公明歴三年（三百年前）からだと郷土史に見えている。

盆踊は沢山あります。

この町内、部落の方々は税金を楽に納めているかというと決してそうではないようです。

一回に税金を納めようとすると色々な困難がともないますから前にも申した通り、日掛け、月掛けの納税貯蓄組合に加入するか、結成して逐次納めるようにすれば滞納することもなく楽に完納ができます。

市役所では納税貯蓄組合に対して色々な恩典を与えて居りますから奮つて組合を組織して下さい。

一、納税貯蓄組合を作るには組合員拾名以上あればよいのです。

一、組合を作ると設立奨励費として一人に付金百円が交付されます。

一、組合員が組合をとうして納税した税額に対して百分の二を組合事務費として補助されます。

一、組合員には納期前に納入したときは発行令書一枚につき五円を報賞金として交付されます。

一、納期前に納入したときは別に百分の一を報賞金として交付されます。

一、組合員は日掛け、月掛けで積立しますから税金の納期に納められない場合延滞金を免除されることもあります。

市役所税務課では納税貯蓄組合設立の場合には何時でも御相談に参りますから御遠慮なく御連絡下さい。

市内に居住の引揚者の皆さん

皆さんの中で外地を引揚げされるとき外地にあつた大公使館或は邦人自治体又はこれ等に準ずる団体に引揚費用及び救済費に充てる為国が後日返すと云う条件のもとに所持金を貸したかもしれませんか、貸した方は外務大臣に対して確認請求（国が確かに借りたことを認めて貰う）をしなければなりません。

この請求も法律の定めるところに依り昭和二十七年五月三十一日で一応打切となりました。

ところがこの度法律の部改正があり昭和三十年七月二十二日より十二月三十一日迄に限り再び確認請求が出来ることになりましたから貸した方で未だ手続をされてない方は市役所厚生課にお出で下さい、市役所厚生課では諸用紙を準備して皆さんのお出たして居ります

市内に居住の引揚者の皆さん

皆さんの中で外地を引揚げされるとき外地にあつた大公使館或は邦人自治体又はこれ等に準ずる団体に引揚費用及び救済費に充てる為国が後日返すと云う条件のもとに所持金を貸したかもしれませんか、貸した方は外務大臣に対して確認請求（国が確かに借りたことを認めて貰う）をしなければなりません。

この請求も法律の定めるところに依り昭和二十七年五月三十一日で一応打切となりました。

ところがこの度法律の部改正があり昭和三十年七月二十二日より十二月三十一日迄に限り再び確認請求が出来ることになりましたから貸した方で未だ手続をされてない方は市役所厚生課にお出で下さい、市役所厚生課では諸用紙を準備して皆さんのお出たして居ります

身体障害者達

岩木山頂征服
無謀の計画と批難

今年は福祉法施行五週年を迎えたので、全国的に福祉法適用者を対照として色々な行事があった。

五所川原市でも五月二十日に身体障害者福祉大会を開催して、立派に更生の生活を営んでいる人々を表彰したのであるが、これは県大会で既に当市から全県下十名の中二名の名誉ある厚生大臣からの表彰者があったので、合計十二名表彰という次第で、五所川原市身体障害者福祉が他のそれより断然優良な成績を示しているものであるが、如何に団結と活動が活潑であったかという証拠でもあるが、その大会で体験発表の折義足で岩木登山を敢行した三上君から身体障害者の岩木登山をいうものとどうか、と提議があり全員これに賛成したので津軽地方例年の行事で豊作祈願のお山参詣が始まらない前の七月下旬決行の準備が進られ、七月二十七日出発嶽温泉一泊二十八日登山同日一泊して二十九日帰着の日程が決定され参加予定者は十七名という事になったのである。

無謀の計画と批難されても

アメリカのハワード・ラスクは身体障害者更生事業の実績を挙げていることでは世界的に有名で彼は更生事業で取扱った人々の中その三分の二を職場につかせ今迄人の世話になって生活していた者が、立派に税金を払って自活をしているといふのであるからこれは障害者自身にとっても誇りを持ち得ることでもあり、又彼等が特殊技能を生かして再び生産に携身するといふ事は国家的という文字がいけなければその地域社会に於ける正に人的資源の理想に於いて福祉社会の理想にもなるのであるから全国民の人以上と見られる人々を鼓舞激励する意味に於ても各方面から無謀な計画だと批難の声が出たが、断呼として決行することになったのである。

雙脚雙腕の参加した人々

津軽富士とは昔は女人禁制で明治、大正の頃は勿論のこと昭和の初期迄は信仰による霊山といふ神聖観念は根強いものがあって堅く守られていたが、時代の波によってこのおきても昭和の中頃から廃止され現在では婦人登山者も相当数上っている。

併し乍ら伝統的に信仰の当ものの、義足で登る鶴谷君は出発前三日間水ゴリを取って身を浄め万全を期したといつて居た。

厚生大臣の表彰をうけて雙腕の山谷会長と同じく義足の三上君を始めとして、義足の藤田君、足部障害者の藤田君並びに小学校五年生の息子小藤田君、雙脚松葉杖を頼りで可能であるかとき憂と注目を集めたのであった。

竹谷君、山内君、黒滝君同じく障害者須郷君の夫人それに万全を期するためしたのである。

（福祉法適用者四十五万人）身体障害者に与へる影響を考えて見れば、これは決してつまらない企てではなく人間は「どんなに手や足に故障があっても残った部分を使って何でもする事が出来る」絶望をかなぐり捨てゝ「俺だって人並の仕事をやれるんだ」といふことを標高千七百メートルに近い岩石峻々たる霊峰岩木の頂上を征服する快挙によって全国百万の逆境に泣く

一行の切張に山登の日の出
（リチを着到に泉温嶽）

市民の勞をねぎろう
五所川原まつり

市民を慰安して明日の業務に精励していただくため例年旧七月七日を中心に、五所川原商工会議所主催、市役所後援で「五所川原まつり」が開催されて来たが今年は例年に見ない豊作が予想されているので、会期中の人出が期待されている会期中の催し物も左の通り蓬沢山に行われるが、今年は当地方名物の「ネブタ」が各町内は勿論、各支所からも出る予定なので、これが人気の中心となるでしょう。

行事日程表

八月二十日（土）
写真コンクール
ウチワカレンダー展

八月二十一日（日）
写真コンクール
ウチワカレンダー展
広告カーニバル
ミス五所川原コンテスト
自転車競争
花柳流山車
移動演芸

八月二十四日（水）
写真コンクール
ウチワカレンダー展
ネブタ運行
放楽相撲

八月二十二日（月）
写真コンクール
ウチワカレンダー展
津軽民謡手踊大会

八月二十三日（火）
写真コンクール
ウチワカレンダー展
日本舞踊
仮装行列
中学校相撲大会
おみこし

八月二十四日（水）
写真コンクール
ウチワカレンダー展
ネブタ運行
放楽相撲
おみこし

尚ネブタは二十二、三日の夜市内運行されます。

森田先生並びに菊地市立病院長先生に同行を依頼した早速快く共差支あつたので、市役所報導関係で長谷部君東奥日報社木村君、市福祉事務所長の自分と妻、野藤君、須郷君の総勢十六名の一行となつた。

風薫る高原
はるけし草千里

前日気づかれた天候も高気圧の影響で頼発した早期台風も西に それ雲一つなき真夏の太陽に、冷害を吹き払ふ微風は、一陣千里の津軽平野の稲田をわたる中を、バスはコンクリートの舗装路の上を快く進んで、津軽林檎の果樹園の真只中を一路弘前に着く、駅前で乗り換えて愈々高原へ緩い傾斜をバスは登つてゆく、一時頃百沢岩木神社前に下車した

（以下次号）

住民登録についてお願い

五所川原市の行政事務処理に当つては、皆さんの一人〳〵について住所を把握していなければなりませんが、これは皆さんの届出がなければ実際上非常に困難なことであります。

住民登録制度は地方自治の基礎をなす大事な制度であり、住民票は市の住民であることの公正証書であることを認識せられて、住民登録に関する種々の届出を定められた期間内に必ず励行するようお願い致します

一、転入届　新しく市内に住所を定めた場合
一、転居届　市内で住所を変更した場合
一、変更届　住所に移動なく世帯主の変更及び世帯主との続柄が変更した場合

このような事由があつた場合、十四日以内に市役所及支所住民登録係へ届出願います

市の悩み解消へ
耐火住宅五二戸建設

のび行く市の最大の悩みである住宅難解消については市当局で関係方面と機会あるごとに折衝を続づけて参つたが、幸ひさきに政府の暫定予算で決定した第一種簡易耐火住宅一八戸（一一坪）の外、今回更に、政府の本予算で第一種（六坪）一〇戸の割当が決定した

この予算の内訳は、第一種四二戸は一、八七七万八千円で内五割の九三八万九千円は国庫補助、第二種一〇戸は二五一万四千円で内三分の二は国庫補助である

建設場所は第一種の一八戸は鎌谷町塵芥貯却場跡に十月末完成の予定で準備が進められている。

速消車の入魂式

今度、市消防署で購入した消防速消車の入魂式は去る三日消防署前で関係者多数参列の上挙行された。

この速消車は一〇五馬力三、〇〇〇〇立のタンクつきで八分間の放水能力を有し全輪転導式の最優秀消防車で一朝有事の際は充分にこの能力を発揮するので市民から大いに期待されている

生活向上懇談會

飯詰支所主催の生活向上懇談会は十四日午后一時より飯詰公民館に於て、五所川原福祉事務所長小嶋武雄氏を囲んで生活向上に関する懇談会を開催した。

協力しよう映画館の火災豫防

八月十日から三日間を映画館の火災予防査察指導期間と定め県下一斉に取締指導を実施したが、市消防本部では、今後とも左記事項について市民の協力を要望している。

一、場内での喫煙は止め、喫煙は指定場所で行いましょう。
二、非常出口の外上支障のないようにして置きましょう。
三、玄関前、非常出口の外びに映画会を開催したとき避難の阻害することのないよう常に通路をあけて置きましょう。

外崎市長臨海學校訪問

（外崎市長海に入つて童心にかへる）

去る二日から八日までの一週間、小泊中学校で五所川原中学校三年生五十名が前田校長指導のもとに「鹽海学校」が開かれた外崎市長は六日、このよい子達を訪問しおみやげをおくつて激励し大いに喜ばれた。

母子家庭を明るくする運動

本県に於ける母子福祉対策は、一昨年母子福祉資金貸付に関する法律が施行されるにおよんで、ようやく軌道にのつた感があるが、しかしまだ母子の対策はあらゆる面に於て問題を残しており、その上新しい問題も子女成長に従い発生しつゝあるので、この現状に対し、更に一般社会の温い理解と協力を求め、母子の福祉増進のために「母子家庭を明るくする運動」が七月一日より一ヶ月間行われた。

本市に於ては、この運動の一環として、旧長橋村神山温泉に遠足をなし大いに心身の新陳代謝を図り一歩一歩母子家庭を明るくすべく努めたのである。

又七月二十日午後一時より公民館に於て、講演会並びに映画会を開催したところ、参会者母子共に三百名を越え、接待のお菓子を喰べながら映画を観覧し半日を楽しく和気あい〳〵裡に帰宅した。

火の用心

自轉車荷車及び
リヤカーの所有者へ

先般より自轉車、荷車及びリヤカーの鑑札を統一するため鑑札巻替實施中ですが、この度「五所川原市自轉車荷車の鑑札巻替並新規取付實施に關する規則」が公布され、從來の鑑札は八月末日を以て無効となりますから、左記事項にご留意の上一日も早く巻替を完了するようにして下さい。

記

一、巻替並新規取付特別期間
自八月二十二日　至八月二十七日
二、巻替場所
市役所前及び各支所前
三、巻替料金
（イ）巻替實費
リヤカー、荷車、二〇圓
原動機付自轉車六〇圓
自轉車、荷車、四〇圓
（ロ）新規取付手數料
原動機付自轉車一〇〇圓
四、巻替する際には未納税金を徴收します
五、巻替期間中は警察署の應援により無鑑札及び巻替しないものを取締る
六、巻替しないものは二千圓以下の過料が科せられます

おしやれ告知板

今後婚姻届には、完結証明を添付しなければならない（政令第×号）

赤鬼滞之助

右の者当分の間、滞納の家に同居することを許可する（整理局長）

つとめて、下水や便所を不潔にするよう協力願います（蠅蚊総同盟）

台所の火の車には、速消車は出しません（消防署長）

戸籍の窓

中七月

◎よろこびの部（出生）

◇五所川原

乳井隆明、藤田とも子、太田敏意、太田裕子、上見善子、石戸谷英子、其田紀子、神裕子、木村弘子、寺田盛夫、斉藤公美子、飛嶋正弘、鶴谷淳一、三上順三、平山由美

◇栄支所

木村正光、甚西恵美子、山田孝幸、山田美智子、山内洋子

◇長橋支所

長尾久美子、加納美子、小田桐政行、中川とき、斉藤静江、斉藤登志子、片岡守太田裕子

◇飯詰支所

鳴海静子、岩田良子、正、油谷由美子、其田純子、柴田百

◇中川支所

笠井あつ子、勝森橋美行、舘山トシ八重子

◇三好支所

渋谷清篤、高橋綾一広光、佐藤英良、幸、葛西忠美子、木川浪長栄、一戸由美

◇松島支所

佐藤りつ、福士貴子、外崎正子、工藤妙子、高橋のり小坂喜一、寺田憲司、山口愛子、佐々木陽子、寺田たか子、寺田きみ、荒関満江、小野鈴子

◎かなしみの部（死亡）

◇五所川原

横山つま（0）、安田専蔵（0）、藤田半之、三上ツル、鹿内源十郎、高橋専吉三上喜八、平山弥十郎（77）、中道邦男（8）、山内多市（79）、工藤亀次郎（75）

◇長橋支所

横嶋嘉四郎（73）、須藤すじ子（3）

◇飯詰支所

ナシ

◇中川支所

奈良啓次郎（66）、小田桐屋光（0）

◇三好支所

渡辺勇一（3）、神秋雄（0）、乗田征吉（76）

◇松島支所

荒井明（1）、太田清（2）、野呂徳一（60）